



明智光秀の主流・美濃国守護土岐氏
ゆかりの地
山県市大桑地区
サイクリングガイド

山県市

Pick up!

◆四国山香りの森公園 レンタサイクル

四国山香りの森公園には、レンタサイクルがあります。公園には約130台駐車できる無料駐車場がありますので、公園を基点に自然や歴史あふれる大桑地区を自転車で巡ってみませんか？



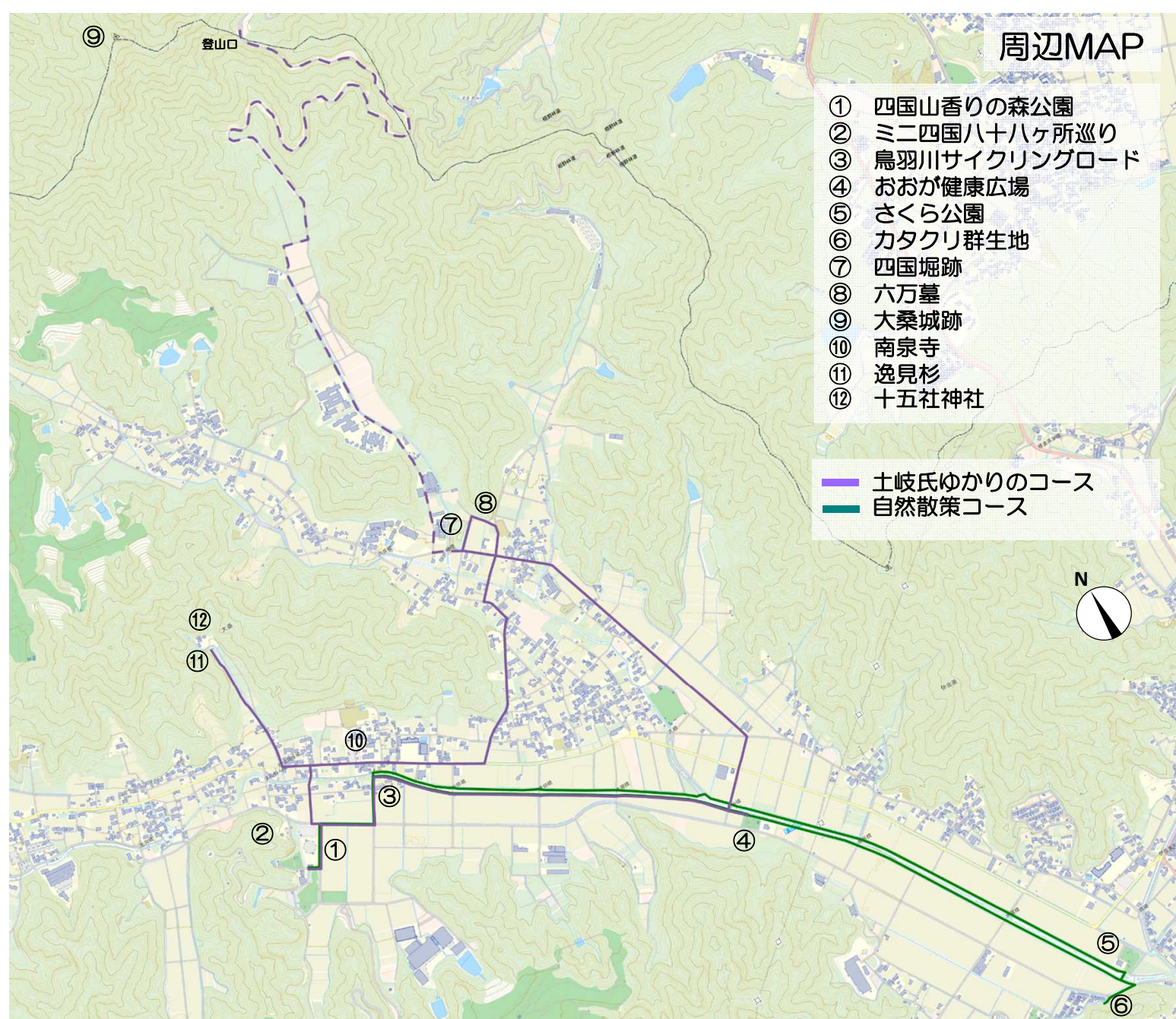
- 受付場所 公園内 香り会館
- 利用料 100円/1回
- 自転車種 20, 22, 24, 26インチのもの
※（お子さんは、必ずヘルメットの着用をお願いします）
- 利用時間 9:00~16:30
- 定休日 火曜日・年末年始
- 住所 山県市大桑726番地1
- 電話番号 0581-22-5400

自転車に乗る前に！さくらとの約束♪

- ① 左側を通ろう
- ② 暗くなったらライトを点けよう
- ③ 歩行者を優先しよう



- 発行日 令和元年6月
- 発行 山県市建設課
〒501-2192 岐阜県山県市高木1000番地1
- 参考文献
「明智光秀ゆかりの地 山県市 「土岐鷹から麒麟へ」」
「美濃国守護土岐氏最後の居館 大桑城 歴史・登山マップ」
「山県さくら物語 歴史の足跡を探して～四国山・古城山～」
「高富町史」



周辺MAP

- ① 四国山香りの森公園
- ② ミニ四国八十八ヶ所巡り
- ③ 鳥羽川サイクリングロード
- ④ おおが健康広場
- ⑤ さくら公園
- ⑥ カタクリ群生地
- ⑦ 四国堀跡
- ⑧ 六万墓
- ⑨ 大桑城跡
- ⑩ 南泉寺
- ⑪ 逸見杉
- ⑫ 十五社神社

土岐氏ゆかりのコース
自然散策コース

Pick up!

◆ミニ四国八十八ヶ所巡り



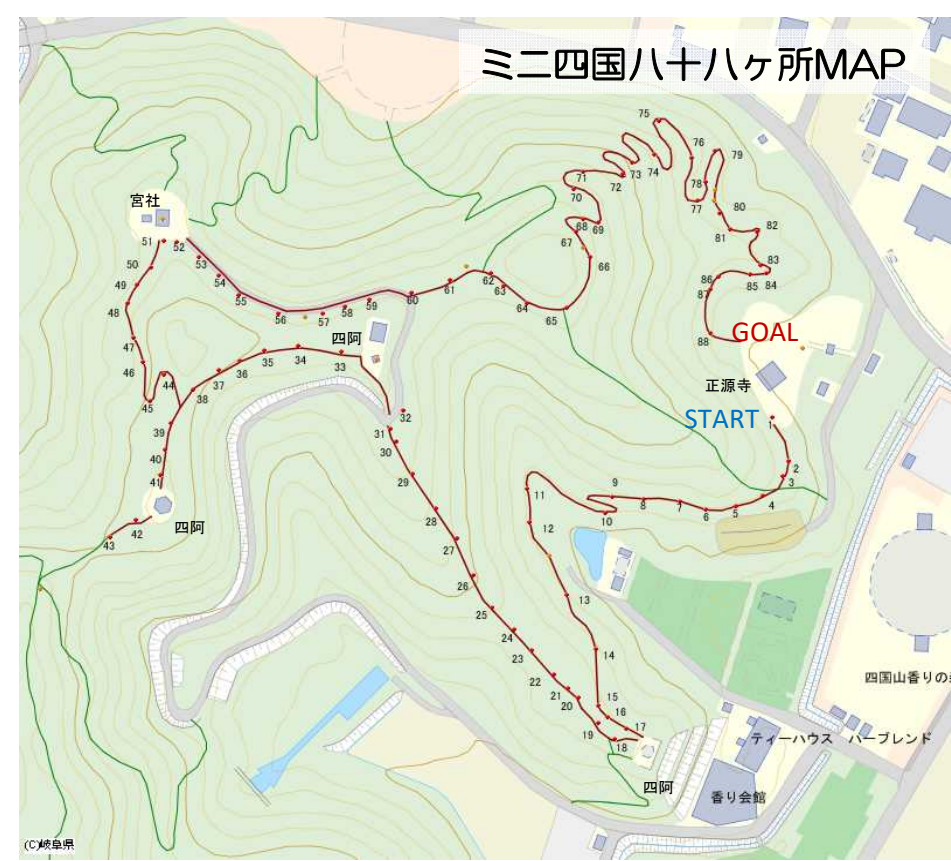
1730年代、大桑村の宇野要助が、四国霊場に行けない故郷の人のために作ったミニ八十八ヶ所霊場です。3年の歳月をかけ四国霊場から石と土を持ち帰り建立したといわれています。
四国山香りの森公園内にあり、散策路には各霊場のお地藏が点在しています。正源寺を起終点に、約1時間で散策できます。

Pick up!

◆ハーブレンド



四国山香りの森公園内にあり、ハーブティやコーヒー、軽食などが楽しめます。
園内で栽培したブルーベリーを使ったブルーベリージュース（夏頃限定）や、地元の特産品である黒にんにくやブランド豚「ポーノボーク」を使ったご当地バーガー「元氣玉バーガー」がおすすめです。



ミニ四国八十八ヶ所MAP

周辺History

山県市の大桑地区は、室町時代から戦国時代の200余年にわたって、美濃を中心に権力を誇った土岐氏ゆかりの地です。その足跡が今も色濃く残っています。



一土岐氏とは一

土岐氏は、清和源氏の流れをくむ美濃を地盤とした武士の一族で、将軍足利尊氏や義満からも絶対の信頼を得ていました。そのため初期の頃は美濃、尾張、伊勢の三カ国の守護に任命され、その後は戦国時代にかけて美濃一国の守護を務めていました。

一大桑城一

天文4年（1535）、長良川の洪水をきっかけに、枝広（現在の岐阜市長良）から山県市大桑地区に守護所（守護の居館）が移されました。そして、大桑城や城下町が本格的に整備されたと考えられています。
大桑城跡（⑨）は、大桑の地を眼下に見下ろす古城山（標高407.5m）の山頂一帯に残っています。尾根と尾根の北側には斜面を削って平らに造成された土輪が大小90余り分布しています。また、堀切や堅堀がいくつも設けられ、敵が尾根や斜面づたいに攻めてくるのを拒み、城内に容易に侵入できないようになっていました。
大規模な堀と土塁で囲まれたふもとの城下町と併せて、大桑城は堅固な守りの山城でした。



一大桑城下町跡一

守護土岐氏が大桑の地に政治の拠点置いていた頃、古城山のふもとには城下町が整備され、城の周辺は町人でにぎわったと伝えられています。
当時の大桑城下には、「四国堀」（⑦）「越前堀」「外堀」といった大規模な堀が築かれていました。

一大桑の繁栄一

土岐氏によって大桑には繁栄がもたらされました。しかし、守護の土岐頼芸は、勢力の増していた斎藤道三との戦いに敗れて大桑城を追われたため、土岐氏的美濃国支配は終焉を迎え、大桑城は守護土岐氏の最後の拠点となりました。
その後城下町の町人は稲葉山城（後の岐阜城）下に移されたとされていますが、大桑地区には南泉寺（⑩）をはじめとする土岐氏が代々帰依した禅宗の寺院や、土岐氏の氏神を祀った十五社神社（⑫）などがあり、当時の大桑の繁栄を今に伝えています。



▲明智光秀の墓とされる桔梗塚

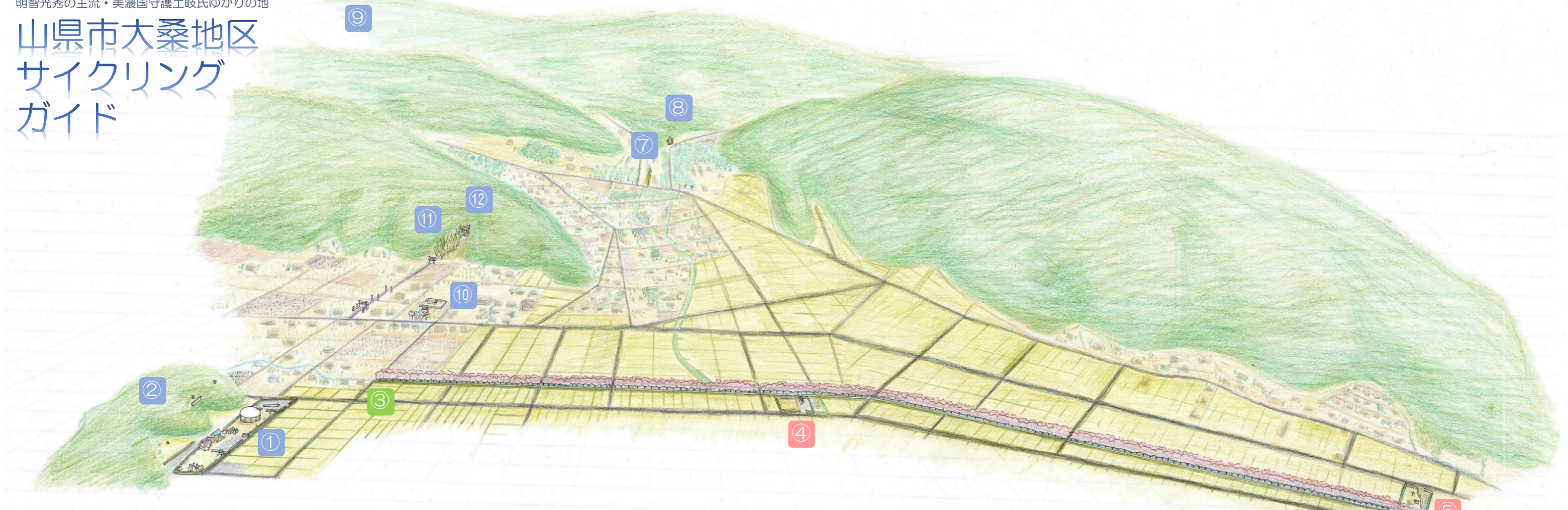
一明智光秀一

美濃国守護として活躍した土岐氏は、数多くの支流（分家）を輩出しました。土岐支流を代表する戦国武将が明智光秀です。若き光秀もこの地を訪れていたかもしれません。
また、大桑地区より約3km離れた中洞地区は、光秀の母の実家があったといわれ、光秀の出生や晩年に関する伝承が数多く残っています。

一年表～大桑城と守護土岐氏の関わり～

西暦	(元号)	事項
1467	(応仁元年)	応仁の乱が始まる
1519	(永正16年)	美濃国守護土岐政房が死去。子の頼武が守護になる
1525	(大永5年)	この頃から、斎藤道三の父が台頭する
1532	(天文元年)	頼武が枝広（現在の岐阜市長良）に守護所を置く
1535	(天文4年)	長良川大洪水で枝広の守護所が水災。大桑城を整備し、守護所を移す
1536	(天文5年)	頼武の弟・頼芸が守護になる
1542	(天文11年)	斎藤道三が大桑へ進攻する（「大桑大乱」）
1547	(天文16年)	頼武の長男・頼純が死去する
1549	(天文18年)	道三の娘が織田信長に嫁ぐ
1552	(天文21年)	道三が頼芸を大桑から追放し、守護土岐氏は没落する。道三が稲葉山城下町を整備する
1582	(天正10年)	本能寺の変

山県市大桑地区 サイクリング ガイド



余裕があればコースに追加！

立寄スポット ⑨ おおがしょうあと 大桑城跡

登山
トイレ
駐車場
上級者向け

古城山（標高407.5m）の山頂一帯に、土岐氏の守護所であった大桑城の遺構が残っています。また、昭和63年に建てられた高さ約3mのミニ大桑城があります。山頂からは濃尾平野を一望できます。
※坂道が続きますので自転車では向かうには上級者向けです。また、はじかみ林道登山口から徒歩30～45分かかります。

立寄スポット ⑫ じゅうごしゃじんじや 十五社神社

約1.0km

平安時代に創建された神社で、戦国時代には土岐氏が氏神として崇敬しました。本殿は市重要文化財（建造物）に指定されています。



立寄スポット ① 四国山香りの森公園

飲食
体験
遊具
トイレ
駐車場

約0.5km

四季折々の香木やハーブが咲き、香りを楽しむことができます。香りをテーマにした体験教室やハーブティ等を堪能できる施設があります。またレンタサイクルも実施しています。

景観スポット ③ 鳥羽川サイクリングロード

約1.4km

四国山香りの森公園を出発点とし、さくら公園にて折り返すことで、1周約7.0kmのサイクリングコースとなります。春には桜並木が楽しめます。

余裕があればコースに追加！

立寄スポット ② ミニ四国八十八ヶ所 巡り

バイク
トイレ
駐車場

今から280年ほど前に、宇野要助が四国霊場に行けない故郷の人のために作ったミニ八十八ヶ所霊場です。四国山香りの森公園内にあり約1時間で散策できます。

立寄スポット ⑪ へんみすぎ 逸見杉

約0.8km

承久の乱（1221）の勲功で大桑郷を治めることとなった逸見又三郎義重のお手植えといわれ、樹齢約800年、目通り5.2mで、市重要文化財（天然記念物）に指定されています。

立寄スポット ⑩ なんせんじ 南泉寺

約1.5km

永正14年（1517）に、当時の守護・土岐頼房が土岐氏の菩提寺として建立したお寺です。土岐頼芸の作と伝わる鷹の画（市指定文化財（美術工芸品））などが所蔵されています。

立寄スポット ⑧ ろくまんぼ 六万墓

約0.2km

土岐頼芸と斎藤道三との戦では、多くの戦死者が出ました。戦の後、南泉寺の和尚が焼香を行ったとされる場所に、後年建てられました。

立寄スポット ⑦ しこくぼりあと 四国堀跡

約1.4km

大桑城下の谷筋をふさぎ止めるように造られた空堀と土塁の跡です。堀の深さ5m、幅約8mで、土塁の長さ約100mが残っています。市重要文化財（史跡）に指定されています。

休憩スポット ④ おおが健康広場

健康遊具
トイレ
駐車場

約1.7km

サイクリングロードの途中にある公園です。

景観スポット ⑥ カタクリ群生地

約0.2km

春早く林の下に紅紫色の美しい花を咲かせるユリ科の植物です。3月下旬～4月上旬が見頃です。

休憩スポット ⑤ さくら公園

小規模遊具
トイレ
駐車場

サイクリングロードの折り返し地点にある公園です。